

## 新型たばこについて

公益社団法人静岡県薬剤師会学校保健部

### 1 種類

#### (1) 電子たばこ

香りや味のついた液体を加熱して、発生させた蒸気を吸い込むタイプ（マイブルー・ビタフル・カリバーン他）

充填される液体は、プロピレングリコール・グリセロール・香料・添加物などからなり、ニコチンを追加することもできるが、日本では医薬品医療機器等法で規制されている。

しかし、個人輸入サイトでは、海外のニコチン含有製品が取り扱われており入手可能である。また、過去にはニコチンを含まない旨の表示がされているものからニコチンが検出された例がある。

蒸気から、ニコチン・ホルムアルデヒド・アセトアルデヒド・アクロレインなど有害な物質が検出されたとの報告がある。

#### (2) 加熱式たばこ

たばこの葉の入ったカートリッジを加熱して、発生させた蒸気を吸い込むタイプ（アイコス・グロー・プルーム他）

従来のタバコのように燃焼させないのでタールなどの有害物質の曝露は少ないとされるが、詳細な報告はされていない。

蒸気から、ニコチン・ホルムアルデヒド・ベンズアルデヒド・アクロレインなど有害な物質が検出されたとの報告がある。

### 2 問題点

(1) (一社)日本呼吸器学会では、①加熱式たばこや電子たばこが産生するエアロゾルには有害成分が含まれており、健康への影響が不明のまま販売されていることは問題である。②加熱式たばこの喫煙者や電子たばこの使用者の呼気には有害成分が含まれており、喫煙者・使用者だけでなく、他者にも健康被害を起こす可能性が高い。との見解を示している。(令和元年12月11日時点)

(2) (一社)日本禁煙学会では、加熱式たばこは、「普通のたばこと同様に危険です、受動喫煙で危害を与えることも同様で、認めるわけにはいきません」との緊急警告を出している。(平成29年7月21日時点)

(3) 従来のたばこ、さらに違法薬物の使用を招く、ゲートウェイ効果が危惧されている。

## 【参考資料】

- ・ 国立保健医療科学院生活環境研究部「無煙たばこ、電子たばこ等新しいたばこおよび関連商品をめぐる課題」 J. Natl. Inst. Public. Health. 64(5):2015
- ・ (一社)日本呼吸器学会「加熱式タバコや電子タバコに関する日本呼吸器学会の見解と提言」 [https://www.jrs.or.jp/uploads/uploads/files/citizen/hikanetsu\\_kenkai\\_kaitei.pdf](https://www.jrs.or.jp/uploads/uploads/files/citizen/hikanetsu_kenkai_kaitei.pdf), (閲覧日：令和2年1月20日)
- ・ (一社)日本禁煙学会「緊急警告」 <http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/%2017.7.18%20%20%E5%8A%A0%E7%86%B1%E5%BC%8F%E3%82%BF%E3%83%90%E3%82%B3%E3%80%80%E7%B7%8A%E6%80%A5%E8%AD%A6%E5%91%8A%EF%BC%81-2.pdf>, (閲覧日：令和2年1月20日)
- ・ 厚生労働省e-ヘルスネット「電子たばこ」 <https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/tobacco/yt-059.html> (閲覧日：令和2年1月20日)